

## 経営経済動向調査結果（要約）

### 宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会

宇城久地域ビジネスサポートセンター（宇治商工会議所・城陽商工会議所・久御山町商工会）

宇城久区域商工会議所・商工会広域連携協議会では、景気動向を把握するために、宇治・城陽・久御山区域内に有する企業を対象にアンケート調査を行った。

今回は、平成28年1月～6月期、平成28年7月～12月期実績と、平成29年1月～6月期予測についての調査を本年1月に実施。370社から回答（回答率37.0%）を得た。

### 業界の景気

各企業に関する業界の景況感を全業種で見ると、平成28年上期実績では「上昇」とした企業が15.1%、「下降」と回答した企業が31.6%、BSI値は▲8.2であったものが、平成28年下期では「上昇」と回答した企業が18.9%、「下降」とした企業が31.2%、BSI値▲6.2となり、若干ではあるがマイナス幅は縮小している。また平成29年上期予測については、BSI値は▲6.6とマイナス傾向が続いており、先行きについては慎重な見方をしている企業が多数であった。

業種別にみると、平成28年上期では全業種においてBSI値がマイナスを示していたが、平成28年下期では、建設業のBSI値が好転している。

規模別にみると、B規模企業（従業員数19人以下）はA規模企業（従業員数20人以上）と同じくBSI値はマイナスであるが、予測では大きく異なり、悲観的傾向が続いている。

業界の景気 項目	実 績						予 測		
	平成28年1月～6月			平成28年7月～12月			平成29年1月～6月		
業 種	上 昇	下 降	B S I	上 昇	下 降	B S I	上 昇	下 降	B S I
全 業 種	15.1	31.6	▲8.2	18.9	31.2	▲6.2	16.9	30.2	▲6.6
製 造 業	16.9	26.8	▲4.9	23.0	30.6	▲3.8	20.9	27.5	▲3.3
卸・小売業	11.1	47.6	▲18.3	11.1	41.3	▲15.1	8.3	43.3	▲17.5
飲 食 業	18.8	37.5	▲9.4	11.8	41.2	▲14.7	20.0	33.3	▲6.7
運輸・通信業	9.1	36.4	▲13.6	9.1	36.4	▲13.6	9.1	9.1	0.0
建 設 業	19.0	23.8	▲2.4	22.0	19.5	1.2	21.1	21.1	0.0
サービス業	10.2	32.7	▲11.2	16.0	26.0	▲5.0	10.4	35.4	▲12.5
A規模企業	21.0	32.4	▲5.7	24.0	30.8	▲3.4	23.5	23.5	0.0
B規模企業	12.7	31.3	▲9.3	16.9	31.4	▲7.3	14.3	32.9	▲9.3

（注）BSI値とは、企業経営者の景気全般の見通しについて、強気、弱気の度合を示すもので、プラスならば「強気」「楽観」、マイナス（▲）ならば「弱気」「悲観」を意味する。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引きし、2分の1を乗じて計算する。

またA規模企業は従業員20人以上の企業で、B規模企業は19人以下の企業。

## 自社の操業度

各企業における操業度合について、平成28年上期、平成28年下期実績の全業種平均をみると、BSI値▲3.6、▲2.7となり、下降が続いていることを示している。平成29年上期予測ではBSI値は▲2.5となり、引き続き落ち込みが続くと予測している。

実績の2期間を比較すると、全業種でのBSI値は0.9ポイントの上昇となっているが、業種別でみるとその波は大きく、運輸・通信業、建設業、サービス業においてはプラスに転じているが他業種ではマイナスとなり悲観的に捉えている企業が多数であった。平成29年上期では、運輸・通信業、建設業では前向きな予測をされているが、他業種では先行きは明るくないと予測している。

自社の 操業度	実 績						予 測		
	平成28年1月～6月			平成28年7月～12月			平成29年1月～6月		
項目 業 種	上 昇	下 降	B S I	上 昇	下 降	B S I	上 昇	下 降	B S I
全 業 種	20.9	28.1	▲3.6	26.0	31.5	▲2.7	22.3	27.4	▲2.5
製 造 業	25.1	24.6	0.3	29.1	33.0	▲1.9	26.5	27.6	▲0.6
卸・小売業	11.5	37.7	▲13.1	19.4	32.3	▲6.5	11.9	33.9	▲11.0
飲 食 業	18.8	31.3	▲6.3	0.0	64.7	▲32.4	20.0	46.7	▲13.3
運 輸 ・ 通 信 業	27.3	36.4	▲4.5	36.4	36.4	0.0	27.3	0.0	13.6
建 設 業	21.4	28.6	▲3.6	35.7	23.8	6.0	27.5	20.0	3.8
サ ー ビ ス 業	16.0	26.0	▲5.0	21.6	19.6	1.0	14.6	25.0	▲5.2
A規模企業	28.6	27.6	0.5	33.3	24.8	4.3	30.1	19.4	5.3
B規模企業	17.8	28.3	▲5.2	23.1	34.2	▲5.6	19.1	30.7	▲5.8

## 生産・売上高

製造業、建設業における生産高、それ以外の業種における売上高について、平成28年下期実績を全体的にみると、BSI値は▲4.9と直前期に比べ0.7ポイント上昇したもののマイナス傾向が続いている。平成29年上期予測でもBSI値▲3.6と引き続き落ち込みが続くと予測している。

## 製・商品販売価格

各企業における製品又は商品の販売価格について全業種平均でみると、BSI値は全期でマイナスを示しているものの、平成28年上期実績で▲4.4、平成28年下期実績で▲2.9、平成29年上期予測で▲1.5とマイナス幅は縮小している。

## 当面の経営上の問題点

この調査は、企業における経営上の問題点（複数回答）について調査したものであり、全企業平均で最も多いのは、「売上・受注不振」の40.8%であり、ついで「求人難」の35.9%、「原材料価格高」の24.3%、「商品価格・受注単価安」の21.6%、「人件費の高騰」の20.5%の順になっている。業種別に最も多かった経営上の問題点を見ても、「売上・受注不振」が製造業(44.3%)、卸・小売業(45.3%)「原材料価格高」が飲食業(52.9%)、「求人難」が運輸・通信業(81.8%)、建設業(51.2%)、サービス業(36.5%)で最も多く挙げられている。